



会員著作物紹介

『ヒューマノミクス－人間性経済学の探究』

経済学は「社会科学の女王」だといわれています。なぜなら、人間は利己的・合理的に行動するという前提の下で厳密な理論を構築しているからです。

しかし、人間には利他性・きずな感覚・幸福の追求といった面もあることを考慮するならば、人間性に富んだ新しい経済学を展開できるのではないか。本書は、こうした視点から学問の新しい方向を模索し、ひとつの体系として提示した大部（450 ページ）の研究書です。

（岡部光明 会員 東大・経・昭43）



日本評論社